【題目】

復習課題②　等差数列の和

【ソースコード】

#include <stdio.h>

#include <stdlib.h>

int main(void)

{

int n,b;

printf("整数を入力してください。\nn=");

scanf("%d",&n);

if(n<1)

{

printf("エラー");

exit(0); //0＝正常終了

}

b=((1 + n ) \* n ) / 2;

printf("和は%d",b);

return 0;

}

【実行結果】

U:\school>hukusyuukadai2

整数を入力してください。

n=100

和は5050

U:\school>hukusyuukadai2

整数を入力してください。

n=3

和は6

U:\school>hukusyuukadai2

整数を入力してください。

n=1

和は1

U:\school>hukusyuukadai2

整数を入力してください。

n=0

エラー

U:\school>hukusyuukadai2

整数を入力してください。

n=-2

エラー

【感想・工夫点など】

今回はプログラムを作ると同時に等差数列についても知ることができました。今までプログラムを作るときは、しっかり実行させてしっかり動かすことができるものを作ることに重点を置いていましたが。今回プログラムを作りできるだけ見やすくほかの人が見てもわかりやすいプログラムを作るようにしようという考えをもつことができました。さらに新しくプログラムの途中でどのようにすればプログラムを終了させることができるかについて、いくつかの作り方を知ることができたのでこれからプログラムを作るうえで生かしていけたらいいと思いました。